

2024年第1回ITI SC 佐賀・長崎

2024年4月20日(土) 17:30~19:15

ITI Study Club

2024年第1回ITI SC佐賀・長崎を開催いたします。今回はITIフェローである笹田雄也先生に『口腔内スキャナー』をテーマにご講演いただきます。日頃の臨床の悩みを共有し、交流を深めたいと思います。

ITI SC佐賀・長崎ディレクター
中川晃成

コアメンバー
西琢磨、森永太、小林善郎

プログラム

17:30~ Opening(挨拶) ※プログラムに変更がある場合がございます。

17:35~

講演:『誰でもできる!! 口腔内スキャナーの現在到達点
~IOSの基礎から補綴、そして最大活用まで~』

講師: 笹田 雄也先生(福岡天神ささだ歯科)

19:05~ 質疑応答、Closing(連絡事項等)

19:15~21:15 懇親会



●講師ご略歴

2004年 九州大学歯学部卒
2004年 九州大学付属病院 義歯補綴科
2008年 船越歯科医院 勤務
2015年 テキサス大学サンアントニオ校歯周病科 留学
(University of Texas Health Science Center at San Antonio, USA)
2021年 福岡市開業(福岡天神ささだ歯科)

●所属学会

ITI フェロー 元ITIスカラー Young ITI Implant School OSAKA講師
日本歯周病学会認定歯周病専門医
アメリカ歯周病学会(American Academy of periodontology)会員
日本臨床歯周病学会会員 日本口腔インプラント学会会員

●講師より

当院では診療のあらゆる場面で口腔内スキャナー(以下IOS)を活用している。つまり補綴時だけでなく、初診時から初期治療時、あるいはメンテナンス時に至るまで常にトリオスを用いたスキャンを行うことをルーティンとしている。そして、そのスキャンデータの活用も診療のすべての場面、つまり補綴治療はもちろんのこと、説明用スタディモデルとしての活用や様々な診断、デジタルカウンセリング、衛生士によるデジタルOHIやモチベーション、メンテナンスでの長期経過観察患者への応用など、ほぼ全ての臨床場面をカバーしている。今回、このようなIOSの最大活用を行うための機種選択と運用方法のポイントについて解説したい。また、IOSの本来の目的である補綴時にはより正確なスキャンを行う必要があるが、IOSを用いた臨床に関するエビデンスはあまり整理されおらず、『口腔内を直接スキャンすれば、それだけで従来のシリコン印象よりも正確になる』と誤解されているようにも感じる。そこで今回、正確なスキャンを行うためのIOSの『基礎』と『最新エビデンスに基づく補綴臨床』も解説し、IOSの現在到達点についてご理解いただければと思う。

会場

HOTEL グランデはがくれ
〒840-0815 佐賀市天神2丁目1番36号
TEL.0952-25-2212 FAX.0952-24-2727

懇親会

HOTEL グランデはがくれ
〒840-0815 佐賀市天神2丁目1番36号
TEL.0952-25-2212 FAX.0952-24-2727 懇親会費 ¥8,000 -